

AIを活用したダム安全管理用判断支援ツール利用規約

国土交通省国土技術政策総合研究所河川研究部大規模河川構造物研究室（以下「弊室」といいます）が、弊室のウェブサイトにて公開している「ダム安全管理用判断支援ツール」を利用するダム管理者等（以下「利用者」といいます）に、本利用規約が適用されます。

（目的）

第1条

ダム安全管理用判断支援ツールは、ダムの安全管理において取得された時系列データから、利用者によるダムの異常有無の判断を支援することを目的として作成しています。

（ツール）

第2条

弊室のウェブサイトにて公開しているダム安全管理用判断支援ツールはフリーツール（フリーソフト）とし、個人利用、商用利用を問わず、無料で使用できます。

（著作権）

第3条

ダム安全管理用判断支援ツールの著作権（用いているライブラリ等は除く）は、弊室に帰属します。

（プログラムの改変・改良）

第4条

ダム安全管理用判断支援ツールの改変・改良は、利用者が自由に行うことができます。ただし、改変・改良により発生する不具合は、利用者が責任を負います。

（禁止行為）

第5条

以下の行為を禁止します。

- (1) ダム安全管理用判断支援ツールの再配布
- (2) ダム安全管理用判断支援ツールおよびサンプルデータの目的外使用
- (3) ダム安全管理用判断支援ツールを使用し、第三者に損害を与える行為
- (4) その他、弊室に損害をもたらす行為

（利用停止）

第6条

本規約に反する行為がある場合には、ダム安全管理用判断支援ツールの利用を停止し

ていただく場合があります。

(ツールの提供停止)

第7条

弊室は、ダム安全管理用判断支援ツールの全部または一部の提供を停止することがあります。提供の停止によって利用者に発生した損害について、弊室は一切責任を負いません。

(免責)

第8条

ダム安全管理用判断支援ツールに不具合があった場合であっても、弊室は修復の義務を負いません。

ダム安全管理用判断支援ツールを使用すること、または、ダム安全管理用判断支援ツールを使用できなかったことに関して発生した損害について、弊室は一切責任を負いません。

(利用規約の変更)

第9条

本規約は、弊室が利用者に事前告知なく変更いたします。変更後の規約は、弊室のウェブサイトに掲載されたときに効力を発生します。

2023年8月29日 施行